

総合的な学習の時間

1 目標

いろいろな体験活動を通して、自分の思いやこだわりを追求しながら、創造・表現し、そして実現しようとする態度を育てる。

2 努力点

- ・ 感動のある体験活動の場を設定する。
- ・ 自己評価活動を大切にする。
- ・ 支援の方法を工夫する。
- ・ 各教科・道徳・特別活動との関連を大切にする。

3 具体的なねらい

- ・ 情報の集め方、調べ方、まとめ方、報告や発表・討論の仕方などの学び方やものの考え方を身につけさせる。
- ・ 色々な人と出会いを作り、その姿を学習していく中で、その人を知る。
- ・ 問題の解決や探求活動に主体的・創造的に取り組む態度を育てる。
- ・ 他者とのコミュニケーションを図る力を身につけさせる。
- ・ コンピューターや通信ネットワークに慣れ親しみ、操作や情報収集能力を養うとともに、教科等の学習において活用できるようにする。

4 計画の概要

- ・ 各教科・特別活動・道徳との関連を考える。
- ・ 家庭や地域社会との連携を図る。
- ・ 福祉・環境・国際理解及び情報教育等の研修を深め、活動の場を設ける。

5 本校の総合的な学習の時間の特色について

本校の研究主題でもある「豊かな心と生きる力をはぐくむ道徳教育」と関連して、福祉教育・環境教育・国際理解教育・地域教育を大切にしていく。

◎「生きる力」の習得をめざして、子どもにつけたい力

学 年	年間テーマ	つ け た い 力
3 年	大すき松江のまち	身近な地域や人々の様子を、探検活動を通して知っていく中で、自分たちとの生活のかかわりを考えながら疑問や思いを大切にし、自分なりの解決方法を探り取り組もうとする力を育てる。
4 年	知ろう つなげよう 深めよう	自分の身の回りに目を向け、地域の人にかかわったり施設のはたらきを知ることで、自分にできることは何かを考え行動しようとする態度を育てる。
5 年	松江再発見！ 見つけよう まとめよう 伝えよう	自分で見通しを立て、実践していこうとする力を育てる。地域や自然や環境に対して関心をもち課題追求したり解決し、友達と協力してやり遂げる力を育てる。
6 年	はじめよう 自分達の手で ひろげよう みんなの力で	問題解決の過程を通して多様な考えの中から、自分なりの考えを決定していく力や、自分の学びを評価し修正していける力を育てる。

